様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和２年７月１４日

愛 知 県 知 事　殿

提出者
住　所　碧南市棚尾本町４－１０
氏　名　㈱平岩鉄工所 代表取締役　平岩統一郎
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　０５６６－４１－００８０

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事 業 場 の 名 称	㈱平岩鉄工所　亀ケ下工場
事 業 場 の 所 在 地	碧南市川端町１－８
計　画　期　間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事 業 の 種 類	２２：鉄鋼業
②事 業 の 規 模	製造品出荷額　６７０，１０６万円
③従　業　員　数	２２５名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙①のとおり

（日本工業規格　A列４番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）
別紙②のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（　平成３１年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	―	―
	排　出　量	― t	― t
	（これまでに実施した取組） ・産業廃棄物の種類・処理については別紙①の通り。排出量は別紙③の通り。 ・社内に廃棄物管理部会を設置し、廃棄物発生の抑制の取り組みを実施。 ・金属屑・廃砂・廃油の有価化を実施。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	―	―
	排　出　量	― t	― t
	（今後実施する予定の取組） ・引き続き廃棄物管理部会で、廃棄物低減と有価化を推進。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 産業廃棄物の種類については別紙①の通り、それぞれ分別し、保管している。それとは別に、ペットボトルの蓋を分別し回収業者へ持ち込んでいる。また、テープの巻き芯を分別し、回収業者へ送付している。
② 計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状を維持する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（　平成３１年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	繊維屑	―
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	少量　t	―　t
	（これまでに実施した取組） ・油付ウエスを洗濯して再び自社工場で使用した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	繊維屑	―
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	少量　t	―　t
	（今後実施する予定の取組） 現状を維持する。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（　平成３１年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（　平成３１年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（　平成３１年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
産業廃棄物・各委託量については別紙③のとおり</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
産業廃棄物・各委託量については別紙③のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

別紙①

㈱平岩鉄工所　亀ケ下工場

産業廃棄物の一連の処理工程

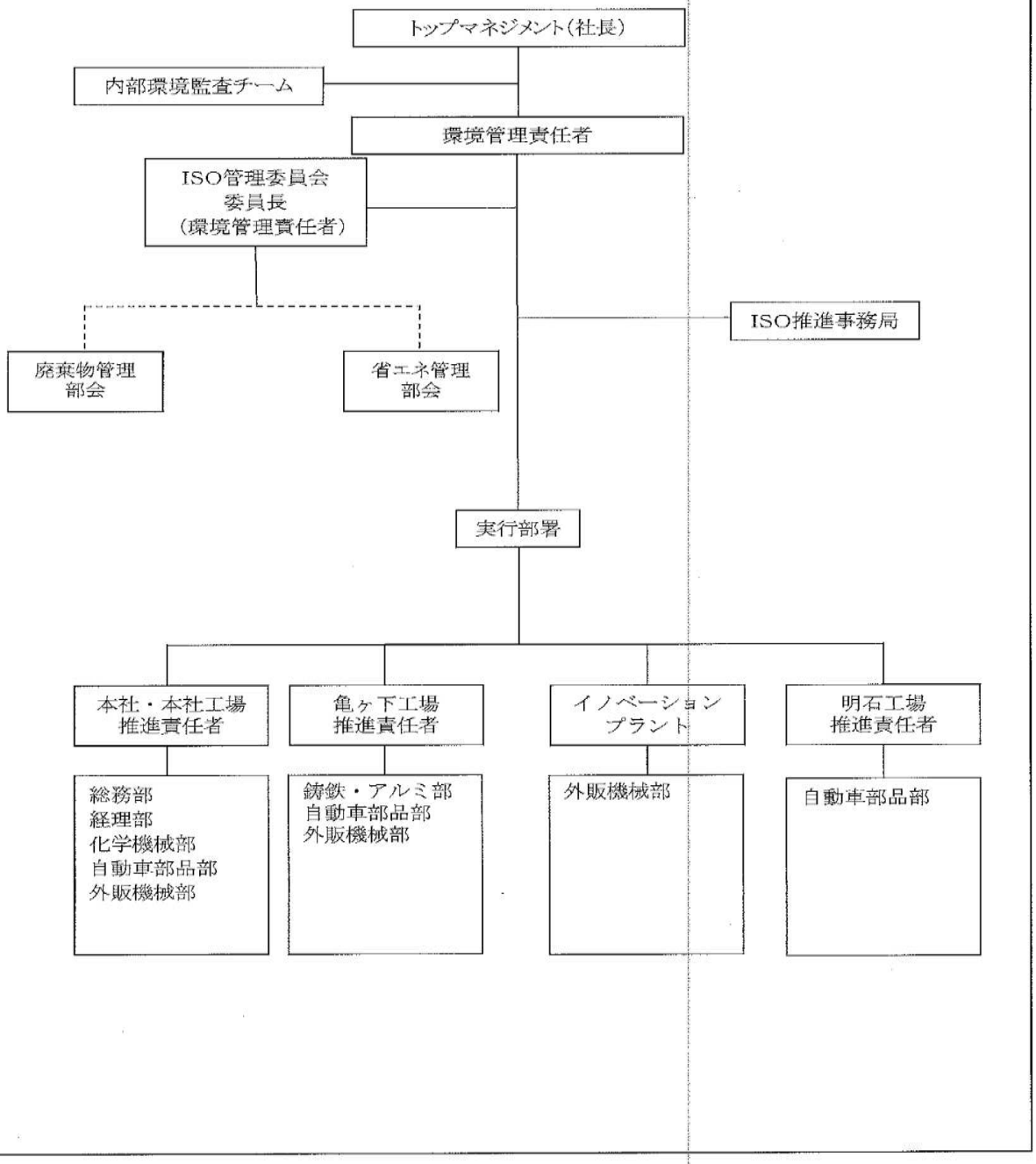
鋳造工場	鉱さい	再生処理業者に委託してセメント材として再資源化
		磁力選別し、再生砂として社内再利用
		磁力選別後、品質確認し、再生砂として、他社へ有価売却
		少量のみ処分業者に委託して埋立処分
	金属屑	再生処理業者に委託して、再資源化
	廃油	鉱物油系廃油は再生処理業者に委託して、燃料化
加工工場	廃油	水溶性廃油は中間処理業者に委託して、焼却後埋立処分
	金属屑	再生処理業者に委託して、再資源化
全体	木屑	再生処理業者に委託して、RPF燃料化
	繊維屑	中間処理業者に委託して、焼却後埋立処分
	紙屑	再生処理業者に委託して、RPF燃料化
	陶がら	中間処理業者に委託して、選別後埋立処分
	蛍光灯	中間処理業者に委託して、破砕・選別後、再資源化
	照明器具	中間処理業者に委託して、破砕後、再資源化
	電池類	中間処理業者に委託して、破砕・選別後、再資源化
	廃プラ	再生処理業者に委託して、RPF燃料化
		中間処理業者に委託して、破砕後埋立処分

別紙②

㈱平岩鉄工所　亀ケ下工場

文書名	環境マニュアル	文書番号	HEM－01	版数	23	頁	27/27

ISO14001　環境マネジメント推進組織



別紙③

㈱平岩鉄工所　亀ケ下工場

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度実績】 （平成31年度 ： 2019年4月～2020年3月）				
産業廃棄物の種類	鉱さい	廃油	廃プラ	★混合物	金属屑
全処理委託量（t）	3879	168	67	5	127
優良認定業者への処理委託量	―	168	―	―	―
再生利用業者への処理委託量	3765	―	67	5	127
認定熱回収業者への処理委託量	―	―	―	―	―
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	―	―	―	―	―

②計画	【次年度目標】 （令和2年度 ： 2020年4月～2021年 3 月）				
産業廃棄物の種類	鉱さい	廃油	廃プラ	★混合物	金属屑
全処理委託量（t）	4712	130	61	99	39
優良認定業者への処理委託量	―	130	―	―	―
再生利用業者への処理委託量	4448	―	61	99	39
認定熱回収業者への処理委託量	―	―	―	―	―
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	―	―	―	―	―

★混合物：別紙①の木屑、繊維屑、紙屑、陶がら、蛍光灯、照明器具、電池を集計